

# 平成 30 年度 第 2 回番組審議会

## 議 事 録

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

平成 30 年 7 月 19 日

# 平成 30 年度 第 2 回番組審議会 議事録

- 日 時 : 平成 30 年 7 月 19 日 (木) 15:00~16:30
  - 場 所 : 株式会社エフエム戸塚 会議室
  - 出席者 : 番組審議会委員 4 名  
金子富康、齊藤真美奈、齋藤進治、岩崎高広  
(欠席: 井上弘毅)
  - 事務局 : 顧問・紺野望、局長・市川靖典
  - 議事録 : 番組審議会事務局作成
- 

## ■議題

1. 番組 : 6 月 22 日 (金) 収録放送番組  
「keep smile ノリコとデザインの旅」に関するご意見について  
6 月 25 日 (月) 収録放送番組  
「シビックプライド・ダイアログ」に関するご意見について
2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について
3. その他ご意見ご感想について

## ■議事

1. 番組 : 6 月 22 日 (金) 「keep smile ノリコとデザインの旅」についてに関するご意見  
～番組の説明～

この番組は、ビューティーサロンの keep smile 代表 黒川典子さんが出演し、エフエム戸塚のパーソナリティ・宅野早希子がナビゲーターを務める番組。毎月第 4 金曜日に 10 時、14 時、19 時と 3 回放送。毎回、様々なゲストを迎えてライフスタイルなどについて語られている。

—各審議会委員からの意見は次の通り。

審議会委員 (A)

- ・ゲストが自分のお店のスタッフであったため、軽いノリのトークが多いなと感じた。
- ・タイトルの「デザインの旅」に無理やりこじつけなくてもいいのかな、と思った。
- ・選曲もよかったし、曲は私にジャストフィットした。

審議会委員 (B)

- ・審議会委員となって、ラジオを改めて聴く機会をいただき、深く感謝します。その上で、この番組の第一印象は“軽さ”が全面に出ていた。若い女性にはこういう企画がフィットするかなと思った。
- ・聴きやすさが全面に出てよかったが、午前 10 時の放送で誰が聴いてくれるのか、と思った。

審議委員（C）

- ・女性が聴きやすく元気の出る番組と思った。いわゆるガールズトークは、こんな感じなのか、とも思った。
- ・聴く方が肩の力をもっと抜いて聴いてよい番組だと思う。

審議委員（D）

- ・「ビジネスをデザイン」、また「人生をデザイン」との言葉から期待が大きくなってしまったが、内容がかけ離れていると感じた。
- ・60歳から70歳を超えるリスナーには合わない番組であった。

―各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通り。

- ・タイトルとのミスマッチ感が否めないが、「ビジネス」という言葉の捉え方が世代によって差があり、それも一因であると思う。ただし、出演者とパーソナリティの事前の打ち合わせが重要と言える。今後はもっと充実した放送にするため、準備をしっかりと取り組んでいきたい。

2、番組 6月25日(月)収録放送番組「シビックプライド・ダイアログ」に関するご意見  
～番組の説明～

毎月第4金曜日の午前10時から。再放送は同日午後2時からと午後7時から。毎回、様々な分野で活躍するキーパーソンをお招きして、地域の魅力と文化力のアップに日々挑む方々の活動を紹介する。

―各審議委員からの意見は次の通り。

審議委員（A）

- ・「虐待」という重いテーマであったが、あっという間に1時間、聴いてしまった。ナビゲーターがゲストとよく打合せをしている番組と思った。

審議委員（B）

- ・福祉の仕事に携わる私にとって、このような課題は当事者意識を持てるかどうか重要である。その点、大滝さんがゲストの松沢さんに突っこんで話を引き出していた感じがした。

審議委員（C）

- ・どの場面から聴いてもつながる、素晴らしい構成となっている。
- ・若年層にも聴いてもらいたい内容となっていた。1時間、感動し続けた。

審議委員（D）

- ・赤ちゃんを子どもたちが抱くエピソードの紹介があったが、本当に素晴らしいと思った。また、「家族以外で信頼できる大人と沢山会うことが大切」との子どもへのメッセージも至言。1時間、飽きずに聴けた。

—各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通り。

- ・濃い内容であったため、2、3回に分けて放送してもよかったかもしれない。リスナーにどうお届けするかを今後もしっかりと検討してすすめていきたい。また、WEBへのアップもどう進めていくかが、非常に大切といえる。コミュニティFMとして多くの方々に支持される取り組みもしていきたい。

2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について及び、3. その他ご意見ご感想について

審議委員（B）

- ・ドイツでスマートホンを使ってエフエム戸塚を実際に聴いてみた。理論上は可能であることは分かっていたが、流れてくる音楽を聴いて感慨深いものがあった。

審議委員（A）

- ・リスナーのターゲットをどこに置いているのか。また、地域のラジオ局として、地元のスターを育てた方がよいのではないか。

—各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通りである。

- ・コミュニティエフエムとしては、市民全般をターゲットにしている。番組それぞれで若年層、高齢者、主婦層など、様々に焦点をあてている場合もある。今後は印象に残るラジオ番組を目指して、開局10周年へ向かって大きく飛躍を遂げていきたい。また、戸塚区の区制80周年をお祝いできるよう、全力で取り組んでいきたい。

■審議会は、次回の日程を確認し終了した。

次回開催日：平成30年9月13日（木）10：30～12：00